

那須塩原市観光特集

活性化
座談会

活気づく塩原・板室温泉

旅行者ニーズに合致
プロモと品質を重視
個人・少グループ意識



木下 昭彦氏

観光地間の競争はもつと激しくなります。那須塩原が生き残るには今後どういったことが必要でしょう。増えつつある訪日外客の対応も併せて伺いたい。

木下 温泉の長さには絶対の自信を持っており、温泉目線の旅行者に強くアピールし

ていけばまずと結果は出て来ると思う。そのためにはユニザイ目線、観光地目線をしかり持ったプロモーションの展開、そして品質管理を徹底することだ。

阿久津 インバウンドにつき時代の影響が色濃く残っており、大都会以外の日本に興

味が持つ外国人旅行者に受け入れられると思う。観光専用サイト「コソシル那須塩原」では外国語にも対応している。受け入れ環境の整備は引き続き進めていくが、メインはあくまでも日本人旅行者であり、それも個人・少グループ客だ。旅館・ホテルもそこを意図した施設整備、サービス、おもてなしで勝負するべきだ。

阿久津 インバウンドにつき時代の影響が色濃く残っており、大都会以外の日本に興味が受け入れられ勢はしっかりと整えていく。中国・上海に事務所を開設しており、現地を単独で事務所を開設しているのは珍しいのではないかと。

生き残る方策と 外客の対応

君島 東日本大震災前まではそこそこ観光客も来ていた。それが震災を契機にガラッと状況が変わり、このままではいけないと感じるようになった。そこに観光局という軸ができ、先の戦略を考えられるようになった。若い旅館経営者もやる気が出てきてい

るようだ。田代 景気も今一つで、目の営業に精一杯の状況だ。何をやっていいのかわからない経営者も少なくない。観光局については方向性や指針を示すというか、コンサル機能も發揮してほしいと思う。

田代 第3者が客観的に見て、悪い点、いい点を指摘する必要もあるのかな。

出席者(50音順)

阿久津憲二氏 那須塩原市長

木下 昭彦氏 那須塩原市観光局局長

君島 将介氏 光雲荘社長

田代 茂樹氏 松楓楼松屋社長

山口 忠孝氏 OONSENRYOKAN山喜社長

司会・本紙編集長内井高弘

情緒ある温泉地
夕食後の過ごし方提供
アクセス向上が鍵



田代 茂樹氏

が、受け入れ態勢はしっかりと整えていく。中国・上海に事務所を開設しており、現地を単独で事務所を開設しているのは珍しいのではないかと。

大事だが、一方で質の問題もある。例えば、外客。禁煙などのマナーを守らない客もいる。他のお客さまも迷惑になり、クレームの原因ともなる。結果、日本人客が離れてしまいかねない。質の追求は客商売上難しい面もあるが、板室の長さを守っていくにはそういう点も旅館・ホテルは考える必要がある。

君島 魅力ある商品づくり、民間一体となった観光資源に磨きかけ、観光立市・那須塩原を目指す。山口 観光客を増やすのは



君島 将介氏

塩原の泉質は多種多様 メタケイ酸含有多く “魅力ある”商品造成を



ハローキティとみるひいをあしらったとて馬車

ハローキティグッズ



ご当地グルメの「とて焼」(左)とスープ入り焼そば。一度食べるとやみつきに

栃木県那須塩原市は9月30日まで、「ファミリーキャンペーン」を実施する。人気のハローキティを前面に打ち出し、親子連れの関心を誘っている。

サンリオとタイアップしたのは初めて。期間中、那須塩原の旅館・ホテル(約40軒)に泊まった人にハローキティのフェイスタオル(先着2万人)、抽選で千人にハローキティバスタオル、50組100人に塩原・板室温泉の宿泊チケットと触れ合った。グリーン

キャンペーン展開中
親子対象 ハローキティ前面に
大PRキャラクターの「みるひい」を描いた「とて馬車」(定員12人)だ。料金は通常千円だが、ご当地グルメ「とて焼」、または手本松牧場の

ソフトクリーム引換券が付いた記念乗車券を1300円で販売中。このほか、約500発の花火が打ち上げられる塩原温泉夏まつり(8月14、15日)や自遊館童夢のオニ虫(ワフカ)展示(8月末まで)などイベントが目白押し。また、10月1日から11月30日まで秋の観光キャンペーンも実施する。現在、企画を練っており、近く発表する予定だ。

夏本番、イベント盛り沢山

<p>那須塩原市観光局</p> <p>〒329-2801 栃木県那須塩原市関谷448の4 ☎0287(46)5326 ファクス0287(46)5328</p>	<p>那須塩原市商工観光課</p> <p>〒325-8501 栃木県那須塩原市共懇社108の2 ☎0287(62)7156 ファクス0287(62)7223</p>
---	--